



やの周子

市政報告秋号

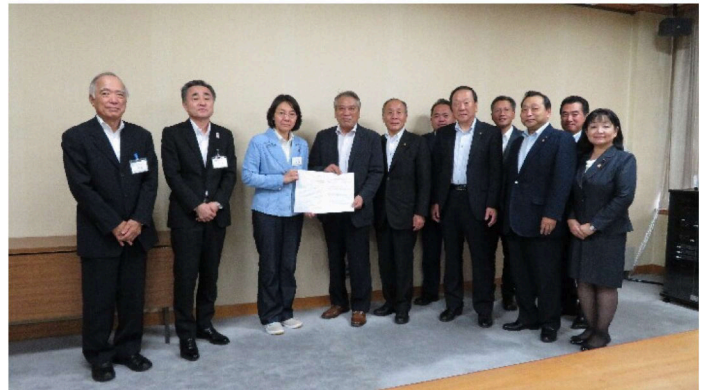


周子、議会質問に立つ!

小学校普通教室へエアコン整備! 9月補正予算に実施設計費1.4億円計上



未来クラブとして重点要望提出!



《伊東市長へ重点要望を提出》

未来クラブとして、平成31年度重点要望10項目を伊東市長に、10月2日に提出し、その思いを伝えさせていただきました。今回は、新たに、真備町の一日も早い復旧、復興、避難者の生活再建に向けて、ありとあらゆることを最優先で取り組むこと、防災危機管理室の体制強化をはじめ、災害対策の抜本的な見直しを求めました。

より身近な議員として頑張ります!

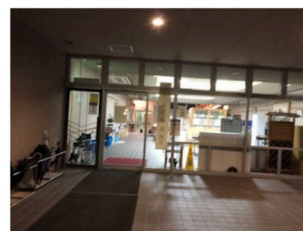
9月定例市議会は、代表質問で行ないました。会派のメンバー全員、議会中は防災服姿で臨みました。平成30年7月豪雨に伴う災害関連経費は、7月補正予算、8月補正予算2回、9月補正予算の合計4回の補正予算案合計で、394億1,116万円です。

実質的な財源は、国が235億円、県が47億円、市が68億円で、その他が44億円です。財政調整基金を61億円取り崩し財源を調達しました。ただ、今後とも災害関連経費の負担は続きますので、財源調達が求められます。

周子自身も菅生小学校に避難された方や、知人紹介の方など多くの真備町の方々とお会いし、お話しさせていただきました。その中で、暑い時期の水を多くの方から提供していただき、ほぼ毎日、山手公民館に届けることができました。

避難所の皆さんが不安に思うこと、知りたいことなどを伺って対応していたので、避難者の皆さんと繋がっていくことができたと感じています。

「被災に遭ったことは悲しい事だけど、色々な方々が寄り添ってくださったお陰で大きな力、元気をいただき感謝です。」と言ってくださいました。その言葉を胸に秘め、真備町の復興・復旧の為に全力で頑張っていきます。



災害対策に関してのご意見をお聞かせください。